



令和5年度第2回学校運営協議会（CS会議）開催

令和5年8月31日（木）14：35より上山中学校で開催されました。

《 第1部 》 授業参観（6限）

体育祭の応援練習の様子を参観し、3年生は特にリーダーとしての意欲と責任感を感じました。

初めての市陸での開催が楽しみです。（会長）



《 第2部 》 協議会

○ 開会のあいさつ 山崎 光子 会長

先日、新潟市の第1回コミュニティ・スクール講座が開催され、地域力・市民力を生かすコミュニティ・スクールの効果を高めるために、地域・保護者等が熟議を体験し、合意形成や協働につなげるという内容でした。

協議会それぞれやり方や内容が違ったり、創意工夫をしたりしていることを学びました。上山中学校の現状と課題について共に熟議できるように進めたいと思っています。



○ 情報提供及び意見交換

1) 体育祭の運営について（モニターで写真を見ながら説明）

初めて新潟市陸上競技場を会場に行く。熱中症対策が課題であり、議論を重ねながら、当日の日程や運営方法について検討してきた。800人以上の生徒が動くので、当日は保護者の方々からのご協力もいただきながら、生徒たちの安全を第一に考えて開催していきたいと思っている。

<体育祭における熱中症防止対策>

- ・ 開会式を前日の予行の中で行い、当日は午前中のうちに競技をやり、午後は閉会式のみとする。
- ・ 陸上競技場に隣接の市体育館もお借りし、朝の時点で冷房の効いた体育館にお弁当を置き、競技終了後に徒歩で移動し昼食をとる。
- ・ 凍らせたペットボトルを十分用意し、中身についても指導する。
- ・ 暑さ日よけ対策で、アームカバー・日傘・うちわ・ネッククーラー等の使用を認める。
- ・ 暑さ指数（WBGT）を常にモニタリングをし、途中で数値31を超えた場合は体育館で残りの種目でできるものを実施する。もしも朝の時点で高ければ、最初から体育館で実施ということも考えている。
- ・ PTA 役員の協力で、ミスト発生型の大型扇風機を20台テントの後ろに設置する予定。
- ・ PTA、後援会、育成協などからの協力で、子どもたちの飲み物の予備を準備しておく。
- ・ 雨の場合でも、水はけがとても良いので大雨や雷雨でなければ実施できる。
- ・ 当日暑くなることが予想され、観覧席は日陰がなく椅子も熱いので、とくに小さなお子様や高齢の方が

いる場合には周囲で気を付けあって欲しい。第2次案内を出し十分に注意喚起する予定。一般の観覧の方も救護室には入れる。

2) 部活動の「地域クラブ活動」への移行

今年度から令和8年度にかけて部活動の地域クラブ活動への移行を大きく進めており、上山中学校でも6月以降だいぶ進んでいる。

- ・ 現在教職員12名が、学校公務員としての公務ではなく、地域クラブの指導者として子どもたちのために働くことを市教委から許可されている。報酬についても教職員の異動も考えて検討し、許可されている。また自分の意志で報酬を受け取らない教職員もいる。
- ・ 吹奏楽部では、保護者がクラブを立ち上げ申請を出している。その中で教職員の指導を希望しており、条件をすり合わせ、報酬に関しても市教委から許可されている。
- ・ 剣道部は、すでにほとんどの土日を学校職員なしで、地域の外部指導者のみで、錬心館で活動している。元保護者の方がヘッドコーチのような形で指導を続けていて、県警にお勤めの保護者の方や剣道部の卒業生（大学生）など若い方々も含めて、常時、5～6名の方が指導に関わってくださっている。
練習試合などの調整は、教職員が行うが、練習は顧問なしで行える。
- ・ 陸上競技部は、上山中の教職員が教職を離れた後も指導者を続けたいと考えており、地域クラブの指導者として登録している。また、校区内にお住いで、長年、市内の各中学校で陸上部顧問をされている教員も指導者として登録している。
- ・ 現状、教職員がそのまま地域クラブのコーチをし、地域に渡せていない状況で、どうやって指導者を見つけていくかが課題。また指導者に報酬を支払うことによって今まで部活動をしていた子が、金銭的な負担を理由に活動できなくなるのはいけないので、報酬金額が妥当なのかも含めて、今後も検討していく必要がある。
- ・ 今は時間や報酬を学校で決めて、あとは指導者が見つかって、円滑に地域移行をしていくための組織づくりの段階だととらえ、準備をしている。

< 質疑応答 >。

委員 →

- ・ 素晴らしいと思う。

地域ですでに指導者として活動されている方から、「学校でまず組織づくりをしっかりとしてくれていると入りやすかったり、分かりやすかったりする。」という意見を聞いていたので、上山中が率先して先頭を切ってやっているのが分かり、とても安心した。

- ・ 地域の指導者を見つけるのは難しいと思うが、倫理的な面、人格的な面をちゃんと見ないとならないと思う。指導者として採用する前に、研修等はあるのか？

不適切な指導がなされていないかを、先生方が確認するということはあるのか？

- ・ 中体連の大会は、なくなるのか？

学校 →

- ・ 学校単位ではなく市教委の方で外部指導者を集めて研修をすることになると思う。
一番大事なのは子ども。技術指導ができて、技術が向上すれば何でもいいというわけではなく、子どもたちが、絶対に信用できると判断できる人にしかお願いはできない。
- ・ 令和8年度までは実施するが、令和9年度以降は検討中。

4：連絡・その他

1) 地域教育コーディネーターの人選

市の公募でコーディネーターを探しているが応募がなく任用に至っていない。皆様の周りに、協力してくださるような方がいらっしゃれば、ぜひ、ご連絡いただきたい。

5：閉会のあいさつ 朝倉副会長

今日はお疲れさまでした。

お話を聞いて、体育祭の中で子どもたちが成長するところを見ていきたいと思いました。でも、やはり暑さを心配して、体育祭を中止するのもいいですし、また時期を移すのもいいですし、いろいろ考えることがあったと思います。

部活動の地域移行に関しても大事にすべきことがあると思います。仏教でいうと本願（私たちの本当の願い）というのですが、体育祭をするのはやはり子どもたちが協力して、一生懸命に成し遂げて、その中で目標を見つけたり、成長を感じたりするためにやるものだと思います。部活の地域移行というのも、やはり先生の負担を軽減し、また熱意をもって授業に取り組んで、それが子どもたちの成長につながっていく、それが地域移行の一つの大事な目的なのかなと考えておりました。

そんな風に、本当に大切なことは何なのか、何のためにこの体育祭や地域移行があるのか考えていきたいと思いましたが、運営協議会の場で本当に大事なことを考えていくために、これからも協力できたらと考えております。皆様、お疲れさまでした。